JR東労組 サークルNEWS

2016年11月29日

第 1 2 号

東日本旅客鉄道労働組合サ ー ク ル 協 議 会発行責任者: 矢島敏幸編 集者: 野 中 広 俊

JR東労組第24回卓球大会開催

11月10・11日、仙台市宮城野体育館「障害者アリーナ」にて、JR東労組第24回卓球大会が開催され、約60名の組合員と家族が参加しました。競技の前段には美世志会・齋藤秀一さんより「JR浦和電車区事件」についての講演を受け、権力によって作り上げられた「えん罪事件」の真実を再認識すると共に、仲間の大切さと団結することの重要性を考えさせられました。試合は11地本12チーム(東京地本と仙台地本は2チーム、水戸地本と八王子地本は合同チーム)が各ブロックに分かれ、予選と決勝リーグを行いました。どの試合も熱戦が繰り広げられ、日頃の練習の成果を出し合いました。また、夜の交流会では互いの奮闘を称えながら大いに親睦を深めました。今回は組合員のご家族や女性組合員にも参加していただき、技術レベルに左右されることなく、卓球を通じて仲間との団結を深めることが出来ました。卓球は年齢を問わず初心者でも気軽に楽しめるスポーツですので、来年は全12地本の参加はもちろん、多くの組合員・家族・OBの皆様の参加をお待ちしております。









